

(参考) その他修繕書類・資料

## (参考) その他修繕書類

番号	提出書類		提出部数	備考	修繕	製造
1	承諾書類	承諾函・承諾書	4	1部返却・ 共通仕様書 1-4-6 承諾函・承諾書の提出 参照	○	◎
2	鋼材関係	材料検査証明書（ミルシート）	1	可能な限り原本	○	◎
3		製造番号刷りマーク	1		○	○
4		強度試験成績書	1		○	○
5	溶接関係	溶接工技能資格証明書	1	写しとする	△	◎
6		非破壊検査書（測定・判定資格証明証・フィルム等含む）	1	資格証明証については写しとする	△	△
7	塗装関係	出荷証明書・試験成績書	1		○	◎
8		塗板見本	1		△	△
9		塗膜厚測定記録書	1		△	◎
10		飲料水塗料承諾書	4	修繕施工前 1部返却	○	○
11	コンクリート関係	配合報告書	1	可能な限り原本	△	△
12		納入伝票	1		△	△
13		強度試験成績書	1		△	△
14	製品寸法検査成績書		1		○	◎
15	据付精度検査成績書		1		○	◎
16	各種試験・性能成績書及び検査証		1	可能な限り原本	○	◎
17	試運転成績書		3		○	◎
18	絶縁抵抗	配線	3		○	◎
19	測定	機器単体	3	分解前・後	○	○
20	面積	掃除	1	範囲が明確でない場合必要	○	—
21	計算書	錆打ち	1	〃	○	—
22		甲板舗装材取替え	1	〃	○	—
23	錨鎖測定表		3		○	—

番号	提出書類	提出部数	備考	修繕	製造
24	溶融亜鉛めっき証明書	1		○	○
25	配管化学洗浄証明書	1		○	○
26	機器分解計測記録書	3	共通仕様書2-4-4試運転表 1 - 3 計測部品及び計測箇所 参照	○	-
27	配管ライニング証明書	1		○	○
28	打合せ記録書	1	監督職員指示	○	○
29	廃油処理証明書	1		○	-
30	電子マニフェスト 又は廃棄物管理表(マニフェスト)の写し等	1	共通仕様書1-2-7 環境保全 参照	○	-
31	その他本市が必要と認める書類	別	監督職員指示	別	別

◎……必ず提出

○……該当する場合提出

△……監督職員が必要と認める場合提出

別……別途指示

(参考) その他修繕資料

- 表 5 - 1 塗料の規格
- 表 5 - 2 標準塗装仕様 - A
- 表 5 - 3 標準塗装仕様 - B
- 表 5 - 4 配管の種類
- 表 5 - 5 防食陽極板形状寸法 (修繕)
- 表 5 - 6 防食アルミニウム陽極板形状寸法 (製造)
- 表 5 - 7 予備品表

表 5 - 1 塗料の規格

名 称	種 別	規 格
1 次 プ ラ イ マ	エッチングプライマ 1 種 (アルミ合金部のみ)	JIS K 5633 1 種
	エッチングプライマ 2 種 (アルミ合金部のみ)	JIS K 5633 2 種
	ジンクリッチプライマ (無機・有機)	社 内
船底塗料 A/C	塩化ゴム系鋼船船底塗料 A/C	社 内
	変性エポキシ樹脂系鋼船船底塗料 A/C	社 内
船底塗料 A/F	加水分解型鋼船船底塗料 A/F	社 内
錆 止 塗 料	塩化ゴム系錆止塗料	社 内
	鉛・クロムフリー錆止塗料 1 種	JIS K 5674 1 種
着 色 塗 料	塩化ゴム系着色塗料	社 内
	合成樹脂調合ペイント 2 種	JIS K 5516 2 種
ノントールエポ キシ樹脂塗料	変性エポキシ樹脂塗料	社 内
	エポキシ樹脂塗料	社 内
甲 板 塗 料	塩化ゴム系甲板塗料	社 内
清水タンク <sup>0</sup> イント(下塗)	変性ポリウレタン樹脂系塗料	社 内
清水タンク <sup>0</sup> イント(上塗)	アルミフレーク入り変性ポリウレタン樹脂系塗料	社 内

表 5 - 2 標準塗装仕様 - A

塗 装 箇 所		下 地 処 理		回	下 塗	回	上 塗	回
船底	喫水線以下	①	ジンクリッチ	1	船底塗料	2	船底塗料	2
			プライマ(無機)		A/C		A/F	
船側	全旋回式推進装置	①	ジンクリッチ	1	船底塗料	3	船底塗料	2
	ケーシング・台床下部		プライマ(無機)		A/C		A/F	
外板	喫水線以上	①	ジンクリッチ	1	船底塗料	2	塩化ゴム系	2
	ブルワーク含む		プライマ(無機)		A/C		着色塗料	
	ブルワーク内面		ジンクリッチ				塩化ゴム系	
			プライマ(無機)		錆止塗料		着色塗料	
曝露甲板	甲板部	①	ジンクリッチ	1	塩化ゴム系	2	塩化ゴム系	2
			プライマ(無機)		錆止塗料		甲板塗料	
上部	甲板室外面	①	ジンクリッチ	1	塩化ゴム系	2	塩化ゴム系	2
	操舵室外面		プライマ(無機)		錆止塗料		着色塗料	
構造	機関室外面							
	艀装金物	②	ジンクリッチ		塩化ゴム系	2	塩化ゴム系	2
			プライマ(無機)		錆止塗料		着色塗料	
造物	手摺等		溶融亜鉛めっき		プライマ	1	塩化ゴム系	2
					(亜鉛めっき用)		着色塗料	
	揚錨機等の台	②	ジンクリッチ	1			ハタールエポキシ	2
			プライマ(無機)				樹脂塗料	
							厚膜タイプ	

各部	機関・推進機室	①	ジンクリッチ プライマ(無機)	1	鉛・クロムフリー 錆止塗料	2	合成樹脂調合 ペイント	2
	船首・船尾・甲板 倉庫	①	ジンクリッチ プライマ(無機)	1	鉛・クロムフリー 錆止塗料	2	合成樹脂調合 ペイント	2
	ボイラー室・浴室 ・便所・賄室・ジ ャンパーロッカ・ 洗濯機室・通路	①	ジンクリッチ プライマ(無機)	1	鉛・クロムフリー 錆止塗料	2	合成樹脂調合 ペイント	2
	内張内部	②	ジンクリッチ プライマ(無機)	1	鉛・クロムフリー 錆止塗料	2		
各部	機関室・操舵機室 (各機器台、二重底 頂部を含む) 船首・船尾倉庫・ 錨鎖庫・ビルジタン ク・ボイドスペー ス(全面)、船尾ス ケグ(内面)、脚荷 水槽	①	ジンクリッチ プライマ(無機)	1			ハタールエポキシ 樹脂塗料 厚膜タイプ	2
	清水 飲料水タンク内部 槽	②	ジンクリッチ プライマ(無機)	1	下塗清水タン クペイント (無溶剤タイプ)	2	上塗清水タン クペイント (無溶剤タイプ)	1
F. O. T・L. O. Tの内面については、下地処理② 油ぶき1回								

※下地処理

①：サンドブラスト又はショットブラストによる1種ケレンとする。

②：スケーリングマシン等による2種ケレンとする。

表 5 - 3 標準塗装仕様 - B

塗 装 箇 所		下 地 処 理	回	下 塗 塗 料	回	上 塗 塗 料	回
船 底 船 側 外 板	喫水線以下	① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	船底塗料 A/C	2	船底塗料 A/F	2
	喫水線以上	① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	船底塗料 A/C	2	塩化ゴム系 着色塗料	2
上 甲 板		① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	塩化ゴム系 錆止塗料	2	甲板塗料	2
甲 板 上 構 造 物	操舵室外面	① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	塩化ゴム系 錆止塗料	2	塩化ゴム系 着色塗料	2
	機関室蓋・ハッチ蓋等	① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	塩化ゴム系 錆止塗料	2	塩化ゴム系 着色塗料	2
各 室 内 部	内張内部	① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	鉛・クロムフリー 錆止塗料	2		
	非内張部	① ジンクリッチ プライマ(無機)	1	鉛・クロムフリー 錆止塗料	2	合成樹脂調合 ペイント	2
	各室床下	② ジンクリッチ プライマ(無機)	1			ハンターエポキシ 樹脂塗料 厚膜タイプ	2
燃料油タンク内面		油拭きのみ	1				

※下地処理

- ①：サンドブラスト又はショットブラストによる1種ケレンとする。
- ②：スケーリングマシン等による2種ケレンとする。

表 5 - 4 配管の種類

管 系 統	配 管 材	処理後の加工	色
清水系統(飲料水系)	S U S 3 0 4 T P		青
清水系統(飲料以外)	S G P 及び S U S 3 0 4 T P	S G P は 溶融亜鉛めっき (機関冷却系統は除く)	青
海水系統	S G P 及び S T P G 又は 継目無銅管	溶融亜鉛めっき (銅管は除く)	緑
ビルジ・バラスト系統	S G P	溶融亜鉛めっき	黒
空気抜管、張込管、 測深管	S G P	溶融亜鉛めっき	指 定
排 気 ガ ス 管	S G P 及び鋼板		銀
圧 縮 空 気 管	S G P 及び S T P G	溶融亜鉛めっき	灰
燃 料 油 管	S G P 及び継目無銅管		赤
潤 滑 油 管	S G P		黄
通 気 管	S G P 及び鋼板	ミスト管は 溶融亜鉛めっき	白
油 圧 系 統	S G P ・ S T P G ・ S T S ・ S U S 3 0 4 T P	管内付着物除去のうえ 化学洗浄	黄
操縦及び計器管系	継目無銅管及び S G P		灰

S G P 配管用炭素鋼鋼管 J I S G 3 4 5 2

S T P G 圧力配管用炭素鋼鋼管 J I S G 3 4 5 4

S T S 高圧配管用炭素鋼鋼管 J I S G 3 4 5 5

S U S 配管用ステンレス鋼鋼管 J I S G 3 4 5 9

表 5 - 5 防食陽極板形状寸法 (修繕) 単位 : mm

形 番	長さ× 幅 × 厚さ	参 考
Z 3 0 0 - 3 0	3 0 0 × 1 5 0 × 3 0	ZAP B-9 CPZ 8F
Z 3 0 0 - 2 5	3 0 0 × 1 5 0 × 2 5	ZAP B-8 CPZ 7F
Z 2 0 0 - 3 0	2 0 0 × 1 0 0 × 3 0	ZAP B-4 CPZ 4F
Z 2 0 0 - 2 0	2 0 0 × 1 0 0 × 2 0	ZAP B-3 CPZ 3F
Z 1 5 0 - 2 5	1 5 0 × 7 0 × 2 5	ZAP B-2 ———
Z 1 5 0 - 2 0	1 5 0 × 7 0 × 2 0	ZAP B-1 ———
Z 7 5 - 2 0	7 5 × 7 0 × 2 0	ZAP B-1/2 ———
A 3 0 0 - 6 0	3 0 0 × 1 5 0 × 6 0	ALAP AB-12
A 3 0 0 - 3 0	3 0 0 × 1 5 0 × 3 0	ALAP AB- 7
A 3 0 0 - 2 0	3 0 0 × 1 5 0 × 2 0	ALAP AB- 5
A 2 0 0 - 3 0	2 0 0 × 1 0 0 × 3 0	ALAP AB- 3
A 2 0 0 - 2 0	2 0 0 × 1 0 0 × 2 0	ALAP AB- 2
A 1 5 0 - 2 0	1 5 0 × 7 0 × 2 0	ALAP AB- 1
A 7 5 - 2 0	7 5 × 7 0 × 2 0	ALAP AB-1H

表 5 - 6 防食アルミニウム陽極板形状寸法 (製造) 単位 : mm

形 番	長さ× 幅 × 厚さ	参 考
A 3 0 0 - 6 0	3 0 0 × 1 5 0 × 6 0	ALAP A B - 1 2
A 3 0 0 - 3 0	3 0 0 × 1 5 0 × 3 0	ALAP A B - 7
A 3 0 0 - 2 0	3 0 0 × 1 5 0 × 2 0	ALAP A B - 5
A 2 0 0 - 3 0	2 0 0 × 1 0 0 × 3 0	ALAP A B - 3
A 2 0 0 - 2 0	2 0 0 × 1 0 0 × 2 0	ALAP A B - 2
A 1 5 0 - 2 0	1 5 0 × 7 0 × 2 0	ALAP A B - 1
A 7 5 - 2 0	7 5 × 7 0 × 2 0	ALAP A B - 1 H

表 5 - 7 予備品表

機 器	品 名	数 量
配 電 盤 ・ 操 作 盤 ・ 各 盤	リレー(完備品)	各種 1 個
	抵抗子	各種 1 個
	ヒューズケース	常用数の1/2
	ヒューズエレメント	常用数の 2 倍
	表示灯レンズ	各種 1 個
	表示灯電球	常用数の 2 倍
照 明 ・ そ の 他	電球	常用数の1/2
	船用電球	常用数の1/2
	電球(直管形)	常用数の1/2
	電球(環形)	常用数の1/2
	点灯管	常用数の20%
	投光器電球屋外	1 個
	防水灯具グローブ	5 個

※数量について、常用数に対する率で1未満となる場合は、最低1個とする。  
電球について、一体型LED照明の場合は不要とする。